

かがやく本山っ子

「明らみて 一方暗し 梅雨の空 (高浜虚子)」夏至を迎えました。同時に梅雨本番。朝のしずくに濡れた色とりどりの紫陽花がとても美しく感じました。蒸し暑さもさほど感じることも無く、窓を開けた教室で子ども達は、静かに学習に取り組んでいます。

すてきな掲示板上見つけました

学年の掲示板上で、ふと目についた子ども達の短作文や観察ノート、担任の先生手づくりの掲示物を紹介します。コロナ禍の中、心癒やされる作品です。(原文のまま)

【3年】 「五島のおすすめスポット」短作文



- 高はまでは、3mぐらいのあさい海があります。その石の中は、小さいかわいいえびがかくれています。魚もかくれています。とてもかわいいです。とくに小さい魚ははやいです。だからとれたときのうれしさはえびよりもうれしいです。(M・Y)
- 大せざきとうだい 朝がちょっと風が強いけど、おべんとうがおいしいです。夕方は、夕日がきれいだからです。朝6時ぐらいから来たら朝日がきれいだからいいと思いました。(N・I)

【4年】 理科の観察ノート (ツルレイシの種のかんさつ)



- 色・・・茶色、ふにゃふにゃのところは、はだ色 におい・・・あまい
- 形・・・ほそ長丸、ふにゃふにゃのところはいろんな形
- 色・・・てんとう虫2ひき分、1.5cm さわりごこち・・・ざらざら (R・S)

- 色・・・うす茶色 形・・・横から見ると「かきのたね」みたい
- 大きさ・・・小指の大きさとだいたい同じ
- におい・・・あまいにおい さわりごこち・・・ざらざらしている (C・K)



【5年】 天気と雲のようす 4月15日(水) 15時 晴れ

- 天気が悪くなっていくごとに、雲が大きくなっていく。量は、10割。ねずみ色っぽくなっていく。空が少し暗い。半分くらい少しだけ明るい。(R・H)
- 量は少ない。うすくて、雲がだんだん無くなるように見えてきた。ほとんどが青く見えてきた。遠くに行っているよう。静かにすーっと消えているような感じ。(M・N)



【6年】 俳句・短歌 「春のいぶき」

- お花見は 花よりだんご 今年もか (Y・Y)
- 春風に ゆられて落つる 花びらが とてもせつなく 思えてくる (S・A)
- 春になり 親しい兄が さってゆく (M・H)
- さくらさく ことしのはなみ 人はいない (H・Y)



【1年】 詩

はきものを そろえる

はきものを そろえると
 心も そろう
 心が そろうと
 はきものも そろう
 ぬぐときに そろえておくと
 はくときに 心が みだれない
 だれかが みだしておいたら
 だまって そろえて おいてあげよう
 そうすれば きっと 世界中の人の
 心も そろうでしょう



くつはそろえておきましょう

【2年】 詩

いろいろな あめの おと

あめ あめ
 いろいろな おとの あめ
 はっぱに あたって びとん
 まどに あてって ばちん
 かさに あたって ぼらん
 ほっぺたに あたって ぷちん
 てのひらの なかに ぼとん
 こいぬの はなに びとん
 こねこの しっぽに しゅるん
 かえるの せなかに びたん
 すみれの はなに しとん
 くるまの やねに とてん
 あめ あめ あめ あめ
 いろいろな おとの あめ



かがやき学級 「うれしいことば」短作文

ひる休みに〇〇くんが、「いっしょにあそぼう。」と言ってくれました。とってもうれしかったです。もし、〇〇くんが一人でいたらいっしょにあそんであげたいです。



おひさま学級 「つながるかたちをつくろう」「チョッキン パツでかざろう」短作文

はさみのれんしゅうをしたら、じょうずにできるようになったのでうれしかったです。つながるようにかみをおってからきりました。てのところがむずかしかったです。あたまやあしのところがじょうずにできました。



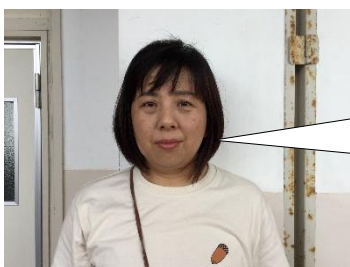
あおぞら学級 じょうずな聞き方

- 相手の目を見る
- 話し終わるまで待つ
- うなづく・相づち



新しい職員を紹介します

6月8日(月)から「特別支援教育支援員」として、小柳 奈緒子先生が赴任しました。親しみやすく元気な先生です。どうぞよろしくお願ひします。



一日も早く子ども達の名前と顔を覚えて、たくさん話ができるように頑張りたいです。よろしくお願ひいたします。(小柳 奈緒子)